

2024年度 新メンバー紹介



かわだ たかし
河田 貴司

職 歴 1983年に㈱中国銀行へ入社し営業店7か店へ勤務後、2009年よりコンプライアンス部、事務企画部などの本部へ勤務して顧客保護、事務企画やお客さま相談業務などに従事して参りました。
担 当 事務局次長、財団業務全般 主として事務局の統括補佐
目 標 財団の業務全般に早く慣れて、業務内容を業界の皆様幅広く知っていただき業界を盛り立てていけるよう頑張っております。



あやか さき
綾香 咲希

職 歴 2020年4月に品川リファクトリーズ㈱に入社し、主に定形耐火物の研究開発に携わってきました。2024年4月より出向という形で岡山セラミックス技術振興財団に参りました。
担 当 カーボンニュートラルに寄与する耐火物に関する基礎的な研究に従事しております。
目 標 これまでとは異なる環境で戸惑うこともありますが、財団で多くのことを学び自分の力として身に付けることを目標に頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



いずみや たけひろ
和泉谷 武玄

職 歴 メディカル関係の設計・開発に約20年間、従事してきました。転職後は別荘地及び専用水道の管理業務を行っていました。
担 当 耐火度測定、熱応力測定、耐摩耗試験、真比重測定(比重ビン法)、粉化率測定など、主に耐火物の物理・物性試験を担当しています。
目 標 耐火物の知識、並びに各種測定装置等の操作・技術の習得に努力していきます。

新たに導入した2種の装置 「デジタルマイクロスコープ」 「酸素・窒素・水素分析装置」

1. デジタルマイクロスコープ(エビデント製、DSX1000)

従来の光学顕微鏡が持つ解像度の高さに加えて、凹凸の大きなサンプルの観察も可能です。

また、ボタンを押すだけで6つの観察方法に切り替えることができます。

【主な特徴】

- ・倍率 : ×23~3280 (光学ズーム使用時)
- ・視野サイズ [μm]: 19,200~140
- ・撮像素子 : 235万画素COMS
- ・観察方法 : 明視野、偏射、暗視野、偏光、微分干渉、MIX (明視野+暗視野)

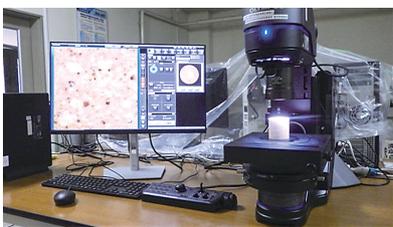


図1 デジタルマイクロスコープ

2. 酸素・窒素・水素分析装置 (HORIBA製、EMGA-Expert)

不活性ガス中での加熱融解・赤外線吸収・熱伝導度法により、金属・セラミックス中の酸素・窒素・水素の含有量を広いレンジで同時分析できます。

特に、今後の水素雰囲気下での水素、及び水蒸気の耐火物への影響を評価し、水素還元製鉄における最適な耐火物の開発を支援します。

【試料1gに対する測定範囲】(ヘリウムガス使用時)

- ・酸素: 0.05ppm ~5% : 赤外線吸収法
- ・窒素: 0.05ppm ~3% : 熱伝導度法
- ・水素: 0.08ppm ~0.25% : 赤外線吸収法



図2 酸素・窒素・水素分析装置

CERAMICS OKAYAMA セラミックス岡山

発行日 2024年9月25日

編集・発行 一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団
発行人 理事長 矢吹 巧
〒705-0021 岡山県備前市西片上 1406-18
TEL (0869) 64-0505 FAX (0869) 63-0227
URL <https://occ.optic.or.jp>

印刷 株式会社大西商店印刷部
〒705-0021 岡山県備前市西片上 62
TEL (0869) 64-2111 FAX (0869) 63-1110